

令和5年度

広島大学病院
卒後臨床研修ガイドブック



広島大学病院 医科領域臨床教育センター

目 次

第一部

広島大学病院卒後臨床研修プログラム概要
広島大学病院及び協力型臨床研修病院等概要

第二部

広島大学病院卒後臨床研修における基本的方針
研修医が単独で行ってよい処置・処方の方針
広島大学病院研修医セミナー一覧
到達度の評価と修了判定

第三部

必修科目研修プログラム

【内科】

消化器内科
第二内科
呼吸器内科
腎臓内科
内分泌・糖尿病内科
リウマチ・膠原病科
脳神経内科
循環器内科
血液内科
総合内科・総合診療科

【救急部門】

麻酔科（救急麻酔）
救急集中治療科

【外科】

外科学（第一外科）
外科学（第二外科）
脳神経外科

整形外科
原医研外科

【小児科】

小児科

【産婦人科】

産科婦人科

【精神科】

精神科

賀茂精神医療センター（精神科）

特定医療法人大慈会三原病院（精神科）

医療法人社団和恒会ふたば病院（精神科）

【地域医療】

公立みつぎ総合病院

済生会呉病院

府中北市民病院

庄原赤十字病院

公立世羅中央病院

安芸太田病院

庄原市立西城市民病院

因島医師会病院

市立三次中央病院

呉市医師会病院

JA 吉田総合病院

第四部

広島大学病院 選択科目研修プログラム

消化器内科

呼吸器内科

内分泌・糖尿病内科

腎臓内科

リウマチ・膠原病科

脳神経内科

循環器内科

血液内科

総合内科・総合診療科

外科学（第一外科）（心臓血管外科、消化器外科（上部消化管、下部消化管、肝胆膵）、小児外科）

外科学（第二外科）（消化器外科（上部消化管、下部消化管、肝胆膵）、移植外科（肝腎膵））

脳神経外科

整形外科（整形外科、脊椎・脊髄外科）

形成外科

原医研外科（呼吸器外科、消化器外科（上部消化管）、乳腺外科）

救急集中治療科（高度救命救急センター）

麻酔科

小児科

産科婦人科

精神科

皮膚科

泌尿器科

眼科

耳鼻咽喉科・頭頸部外科

放射線診断科

放射線治療科

内視鏡診療科

病理診断科

リハビリテーション科

透析内科

がん化学療法科

感染症科

第五部

協力型臨床研修病院等 選択科目研修プログラム

県立広島病院（小児外科）

県立広島病院（消化器・乳腺・移植外科）

県立広島病院（整形外科）

医療法人あかね会 土谷総合病院（心臓血管外科）

賀茂精神医療センター（精神科）

呉医療センター・中国がんセンター（救急科）

中国労災病院（一般外科・消化器外科・肝胆膵外科・乳腺外科
・呼吸器外科・外傷外科

中国労災病院（整形外科）

中国労災病院（救急部）

J A尾道総合病院（呼吸器・乳腺外科）

J A尾道総合病院（一般外科、消化器（消化管・内視鏡）外科）

J A尾道総合病院（産科婦人科）

市立三次中央病院（整形外科）

特定医療法人大慈会三原病院（精神科）

広島記念病院（消化器外科）

吉島病院（呼吸器内科）

広島市立舟入市民病院（小児科）

済生会広島病院（消化器内科）

中電病院（消化器内科）

広島県立障害者リハビリテーションセンター（脳神経内科）

広島県立障害者リハビリテーションセンター（整形外科）

脳神経センター大田記念病院（脳神経内科）

庄原赤十字病院（整形外科）

医療法人社団和恒会ふたば病院（精神科）

医療法人社団和風会 広島第一病院（精神科）

医療法人一陽会 原田病院（腎臓内科・透析内科）

広島市立リハビリテーション病院（脳神経内科）

医療法人翠清会 梶川病院（脳神経内科）

公立みつぎ総合病院（地域医療）

済生会呉病院（地域医療）

庄原赤十字病院（地域医療）

第一部

広島大学病院卒後臨床研修プログラム概要

広島大学病院及び協力型臨床研修病院等概要

令和5年度広島大学病院卒後臨床研修プログラム概要

1. 名称

広島大学病院卒後臨床研修プログラム

2. 内容及び目的

本研修プログラムは、広島大学病院を基幹型臨床研修病院とし、研修医が医師としての人格を涵養し、将来の専門性にかかわらず医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常診療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的な診療能力(態度・技能・知識)を身に付けることができるばかりでなく、研修医にとって選択性・自由度が高く、研修医自身の希望・個性に合わせた研修ができることを目的とする。

3. 臨床研修の目標

I 到達目標

医師は、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付けなくてはならない。医師としての基盤形成の段階にある。研修医は、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を修得する。

A. 医師としての基本的価値観(プロフェッショナリズム)

1. 社会的使命と公衆衛生への寄与 社会的使命を自覚し、説明責任を果たしつつ、限りある資源や社会の変遷に配慮した公正な医療の提供及び公衆衛生の向上に努める。
2. 利他的な態度 患者の苦痛や不安の軽減と福利の向上を最優先し、患者の価値観や自己決定権を尊重する。
3. 人間性の尊重 患者や家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、尊敬の念と思いやりの心を持って接する。
4. 自らを高める姿勢 自らの言動及び医療の内容を省察し、常に資質・能力の向上に努める。

B. 資質・能力

1. 医学・医療における倫理性
診療、研究、教育に関する倫理的な問題を認識し、適切に行動する。

- ① 人間の尊厳を守り、生命の不可侵性を尊重する。
- ② 患者のプライバシーに配慮し、守秘義務を果たす。
- ③ 倫理的ジレンマを認識し、相互尊重に基づき対応する。
- ④ 利益相反を認識し、管理方針に準拠して対応する。
- ⑤ 診療、研究、教育の透明性を確保し、不法行為の防止に努める。

2. 医学知識と問題対応能力

最新の医学及び医療に関する知識を獲得し、自らが直面する診療上の問題に対して、科学的根拠に経験を加味して解決を図る。

- ① 頻度の高い症候について、適切な臨床推論のプロセスを経て、鑑別診断と初期対応を行う。
- ② 患者情報を収集し、最新の医学的知見に基づいて、患者の意向や生活の質に配慮した臨床判断を行う。
- ③ 保健・医療・福祉の各側面に配慮した診療計画を立案し、実行する。

3. 診療技能と患者ケア

臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、考え・意向に配慮した診療を行う。

- ① 患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。
- ② 患者の状態に合わせた、最適な治療を安全に実施する。
- ③ 診療内容とその根拠に関する医療記録や文書を、適切かつ遅滞なく作成する。

4. コミュニケーション能力

患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係性を築く。

- ① 適切な言葉遣い、礼儀正しい態度、身だしなみで患者や家族に接する。
- ② 患者や家族にとって必要な情報を整理し、分かりやすい言葉で説明して、患者の主体的な意思決定を支援する。
- ③ 患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する。

5. チーム医療の実践

医療従事者をはじめ、患者や家族に関わる全ての人々の役割を理解

し、連携を図る。

- ① 医療を提供する組織やチームの目的、チームの各構成員の役割を理解する。
- ② チームの構成員と情報を共有し、連携を図る。

6. 医療の質と安全管理

患者にとって良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮する

- ① 医療の質と患者安全の重要性を理解し、それらの評価・改善に努める。
- ② 日常業務の一環として、報告・連絡・相談を実践する。
- ③ 医療事故等の予防と事後の対応を行う。
- ④ 医療従事者の健康管理（予防接種や針刺し事故への対応を含む。）を理解し、自らの健康管理に努める。

7. 社会における医療の実践

医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会と国際社会に貢献する。

- ① 保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する。
- ② 医療費の患者負担に配慮しつつ、健康保険、公費負担医療を適切に活用する。
- ③ 地域の健康問題やニーズを把握し、必要な対策を提案する。
- ④ 予防医療・保健・健康増進に努める。
- ⑤ 地域包括ケアシステムを理解し、その推進に貢献する。
- ⑥ 災害や感染症パンデミックなどの非日常的な医療需要に備える。

8. 科学的探究

医学及び医療における科学的アプローチを理解し、学術活動を通じて、医学及び医療の発展に寄与する。

- ① 医療上の疑問点を研究課題に変換する。
- ② 科学的研究方法を理解し、活用する。
- ③ 臨床研究や治験の意義を理解し、協力する。

9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

医療の質の向上のために省察し、他の医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の育成にも携わり、生涯にわたって自律的に学び続ける。

- ① 急速に変化・発展する医学知識・技術の吸収に努める。
- ② 同僚, 後輩, 医師以外の医療職と互いに教え, 学びあう。
- ③ 国内外の政策や医学及び医療の最新動向(薬剤耐性菌やゲノム医療を含む。)を把握する。

C. 基本的診療業務

コンサルテーションや医療連携が可能な状況下で, 以下の各領域において, 単独で診療ができる。

1. 一般外来診療

頻度の高い症候・病態について, 適切な臨床推論プロセスを経て診断・治療を行い, 主な慢性疾患については継続診療ができる。

2. 病棟診療

急性期の患者を含む入院患者について, 入院診療計画を作成し, 患者の一般的・全身的な診療とケアを行い, 地域医療に配慮した退院調整ができる。

3. 初期救急対応

緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し, 必要時には応急処置や院内外の専門部門と連携ができる。

4. 地域医療

地域医療の特性および地域包括ケアの概念と枠組みを理解し, 医療・介護・保健・福祉にかかわる種々の施設や組織と連携できる。

4. 管理・運営を担当する組織及び責任者

<研修責任者 病院長・卒後臨床研修管理委員会委員長>

広島大学病院卒後臨床研修管理委員会(責任者:委員長)(以下「委員会」と称す)において, プログラムの管理, 研修計画の実施, 指導医及び研修医の評価について, すべての面にわたって責任をもつ。

5. プログラム責任者の氏名

広島大学病院卒後臨床研修プログラム A(多目的研修コース)	伊藤 公訓
広島大学病院卒後臨床研修プログラムB(たすきがけ研修コース)	松本 正俊
広島大学病院卒後臨床研修プログラムC(小児科・産婦人科重点研修コース)	岡田 賢
広島大学病院卒後臨床研修プログラム D(基礎研究医育成・研修コース)	伊藤 公訓

6. 定員・選考方法

定員は1学年 44 名を原則とする。

選考方法は書類審査, 面接とする。

医師臨床研修マッチングの組合せによる。

(基礎研究医育成・研修コースを除く)

7. 実施要項・処遇

7-1) 研修計画の作成

臨床研修が本プログラムの目的に添って合理的・計画的かつ総合的に行えるよう, 研修医は委員会と協議して研修計画を作成する。

7-2) 指導医と指導体制

研修医は, 研修計画に従って各科・診療部門に配属され, 各科・診療部門ごとに決定される専任指導医の指導のもとで, 各科・診療部門の研修カリキュラムに沿って研修を実施する。

専任指導医は, 受け持ち研修医の研修に責任を持ち, 症例毎に個別に指導し, さらに上級医は, 研修指導を組織的に進めるよう計画し実行する。統括指導医は, これを評価・統括する。

また, 各科・診療部門における研修期間中, 専任指導医又は各科・診療部門が個別で解決困難な事態が生じたときは, センターと協力して解決にあたる。

7-3) 研修期間割

別表に定める 15 コースとする。

7-4) 研修計画の変更

原則として各年度途中の変更は認めない。

7-5) 処遇(現時点では下記のとおり)

- | | |
|--------------|---|
| ① 身分 | 医科研修医 |
| ② 研修手当 | 基本給:233,000 円
研修奨励手当:1年次 110,000 円
2年次 140,000 円
宿日直手当:21,000 円/回
その他諸手当 あり |
| ③ 勤務時間 | 1日7時間45分(8:30~17:00)
週38時間45分勤務 |
| ④ 休日 | 土,日,祝日及び年末年始
(一部の研修を除く) |
| ⑤ 休暇 | あり
(年次有給休暇,リフレッシュ休暇,病気休暇等) |
| ⑥ 時間外勤務及び宿日直 | あり 宿日直 2~3回/月 |
| ⑦ 宿舎 | あり
(家賃月額23,000円(戸数に制限あり)) |
| ⑧ 保険 | 健康保険,厚生年金保険,
雇用保険,労災保険 |
| ⑨ 健康診断 | 年1回,その他インフルエンザ予防接種等あり |
| ⑩ 医師賠償責任保険 | 病院にて損害賠償責任保険に加入している
が医師賠償責任保険の個人加入を勧めてい
る |
| ⑪ 外部の研修活動 | 学会・研究会等への参加可,費用支給なし |
| ⑫ 兼業 | 臨床研修期間中の兼業(アルバイト診療)禁
止 |

8. 評価方法とそれに伴う研修内容の修正

8-1) 研修医の評価と修了証の交付

PG-EPOC(オンライン臨床教育評価システム)を使用し,研修医は自己評価をし,指導医及びメディカルスタッフは研修医の評価を行う。

なお,指導医は研修医が行動目標及び到達目標を達成できるように指導し,プログラム責任者はその研修結果に基づき,研修医を評価する。

最終的に卒後臨床研修管理委員会でプログラム責任者からの評価に基づき審議し,本プログラムの目標を達成したと認められた研修医には研修修了証を交付する。

8-2) 指導医の評価

研修医は PG-EPOC (オンライン卒後臨床研修評価システム) により指導医及び指導体制の評価を行う。その結果に基づき、卒後臨床研修管理委員会で審議し、指導医として適切でなかったと考えられるものに対しては、具体的に再教育を行う。

8-3) プログラムの評価

卒後臨床研修管理委員会は、プログラムと実際に行われた研修内容を点検してプログラムの妥当性や改善すべき点を検討し、次年度に生かすべくプログラムの修正、改善等を行う。

9. 初期研修修了後の進路等

本院卒後臨床研修管理委員会又は希望する専攻科と協議の上、大学院(基礎医学, 社会医学, 臨床医学)へ進学するコース, 希望する診療科で専門医としてトレーニングを受けるコースのいずれかを選択することが可能である。

10. 卒後臨床研修に関する問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

広島大学病院医科領域臨床教育センター

電話:082-257-5916

F A X:082-257-5917

E-mail:byo-rinsyo@office.hiroshima-u.ac.jp

令和5年度広島大学病院卒後臨床研修プログラム

A:多目的研修コース (定員 16名)

1年次										2年次	
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択科(広島大学病院及び協力型臨床研修病院)	
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	自由選択 (48週)	

1年次、2年次とも本院で研修。地域医療は2年次に本院が指定する協力型臨床研修病院で研修する。

B:たすきがけ研修コース (定員: 1病院につき各2名 計24名)

1年次										2年次		
内科		救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	自由選択科 (広島大学病院)	地域医療	内科 (たすきがけ病院)	自由選択科(たすきがけ病院)	
内科A 総合内科・総合診療科 (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	自由選択 (40週)

B1~B6, B12

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※

※B1:広島市立広島市民病院, B2:県立広島病院, B3:広島市立安佐市民病院,
B4:JR広島病院, B5:広島赤十字・原爆病院, B6:東広島医療センター,
B12:呉共済病院

B9, B10, B11

1年次	2年次
たすきがけ病院※	広島大学病院

※B9:JA広島総合病院, B10:呉医療センター・中国がんセンター
B11:JA尾道総合病院

B7, B8

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※
たすきがけ病院※	広島大学病院

※1年次又は2年次に, B7:中国労災病院, B8:公立みつぎ総合病院(定員各1名)

C:小児科・産婦人科重点研修コース (定員4名)

1年次										2年次	
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択(指定)	自由選択科(広島大学病院及び協力型臨床研修病院)
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	小児科 又は 産科婦人科 (8週)	自由選択 (40週)

1年次	2年次
広島大学病院	

※1年次、2年次とも本院で研修。
地域医療は2年次に本院が指定する協力型臨床研修病院で研修する。

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※

※福山市市民病院, 福山医療センター

D:基礎研究医育成・研修コース (定員1名)

1年次										2年次	
内科			救急部門		外科	小児科	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択科(広島大学病院及び協力型臨床研修病院)	
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	自由選択 (24週、28週、32週)	基礎研究 (24週、20週、16週)

基礎研究を行う前に、医師臨床研修の到達目標を達成する必要がある。

◎一般外来(4週以上)必須
一般外来研修とブロック研修(内科(総合内科・総合診療科), 地域医療)を並行研修として行う。(合計20回)

令和5年度広島大学病院卒後臨床研修プログラム(詳細)

A:多目的研修コース

1年次(広島大学病院)										2年次(広島大学病院)	
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)		自由選択 (48週)

B:たすきがけ研修コース

B1~B6, B12

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※

※B1: 広島市立広島市民病院、B2: 県立広島病院、B3: 広島市立安佐市民病院、
B4: JR広島病院、B5: 広島赤十字・原爆病院、B6: 東広島医療センター、
B12: 呉共済病院

B1: 広島市立広島市民病院、B4: JR広島病院、B6: 東広島医療センター一院、B12: 呉共済病院

1年次(広島大学病院)										2年次(たすきがけ病院)		
内科A (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	自由選択 (40週)

B2: 県立広島病院、B5: 広島赤十字・原爆病院

1年次(広島大学病院)										2年次(たすきがけ病院)		
内科A 総合診療科 (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	自由選択 (40週)

B3: 広島市立安佐市民病院

1年次(広島大学病院)										2年次(たすきがけ病院)				
内科A (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	救急部門 中絶室 (4週)	救急部門 ICU (4週)	自由選択 (32週)

B7, B8

1年次	2年次
広島大学病院	たすきがけ病院※
たすきがけ病院※	広島大学病院

※1年次又は2年次に B7: 中国労災病院、B8: 公立みつぎ総合病院

B7: 中国労災病院

1年次(中国労災病院)										2年次(広島大学病院)				
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (8週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (40週)

1年次(広島大学病院)										2年次(中国労災病院)					
内科A 総合診療科 (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	外科 (8週)	整形外科 (4週)	脳神経内 科または 脳神経外 科 (4週)	自由選択 (24週)

B8: 公立みつぎ総合病院

1年次(公立みつぎ総合病院)										2年次(広島大学病院)		
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	麻酔科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (40週)

1年次(広島大学病院)										2年次(公立みつぎ総合病院)		
内科A (8週)	内科B (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (4週)	自由選択 (4週)	地域医療 (4週)	内科C (8週)	自由選択 (40週)

B9~B11

1年次	2年次
たすきがけ病院※	広島大学病院

※B9: JA広島総合病院、B10: 呉医療センター・中国がんセンター、B11: JA尾道総合病院

B9: JA広島総合病院

1年次(JA広島総合病院)				2年次(広島大学病院)								
内科A, B, C, D, E, F (各4週または5週 計28週)				救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	自由選択 (8週)	地域医療 (4週)	精神科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	自由選択 (36週)

B10: 呉医療センター・中国がんセンター

1年次(呉医療センター・中国がんセンター)										2年次(広島大学病院)	
内科系 (20週)			救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (5週)	小児科 (5週)	産婦人科 (5週)	精神科 (5週)	地域医療 (4週)	内科系 (4週)	自由選択 (44週)

B11: JA尾道総合病院

1年次(JA尾道総合病院)										2年次(広島大学病院)	
内科A (28週)			救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	地域医療 (4週)	精神科 (4週)	自由選択 (44週)	

C:小児科・産婦人科重点研修コース

1年次(広島大学病院)										2年次(広島大学病院又は福山医療センター)	
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	小児科 又は 産婦人科 (8週)	自由選択 (40週)

1年次(広島大学病院)										2年次(福山市民病院)	
内科A 総合診療科 (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	小児科 又は 産婦人科 (8週)	自由選択 (40週)

D:基礎研究医育成・研修コース

1年次(広島大学病院)										2年次(広島大学病院)	
内科A (8週)	内科B (8週)	内科C (8週)	救急科 (8週)	麻酔科 (4週)	外科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	精神科 (4週)	地域医療 (4週)	自由選択 (24週、28週、32週)	基礎研究 (24週、20週、16週)

内科 (必修)
 救急部門
(麻酔科)
救急部門
(救急集中治療科)
外科 (必修)
 小児科 (必修)
 産婦人科 (必修)
 精神科 (必修)
 地域医療 (必修)
 自由選択

(別表)

広島大学病院 診療科名	旧診療科名	専門領域	自由選択期間において選択可能な病院【広島大学病院, 協力型臨床研修病院および臨床研修協力施設】
消化器・代謝内科	第一内科	消化器・代謝内科	広島大学病院, 済生会広島病院, 中国電力株式会社中電病院
呼吸器内科	第二内科	呼吸器内科	広島大学病院, 吉島病院
腎臓内科		腎臓内科	広島大学病院, 原田病院
内分泌・糖尿病内科		内分泌・糖尿病内科	広島大学病院
リウマチ・膠原病科		リウマチ・膠原病科	広島大学病院
脳神経内科	第三内科	脳神経内科	広島大学病院, 広島県立障害者リハビリテーションセンター, 脳神経センター大田記念病院, 広島市総合リハビリテーションセンター, 梶川病院
循環器内科	循環器内科	循環器内科	広島大学病院
血液内科	原医研内科	血液内科	広島大学病院
総合内科・総合診療科	総合診療科	総合内科・総合診療科	広島大学病院(県立広島病院, 安佐市民病院, JA尾道総合病院, 西医療センター, 呉医療センター, 吉島病院, 原田病院, 青崎いぶきクリニック, 呉共済病院, 広島共立病院, 三次市作木診療所, 高橋内科小児科医院, はしもと内科)
心臓血管外科	第一外科	心臓血管外科	広島大学病院, 土谷総合病院
消化器外科(※)		消化器外科(上部消化管, 下部消化管, 肝胆膵)	広島大学病院, 広島記念病院
小児外科		小児外科	広島大学病院, 県立広島病院, JA尾道総合病院, 広島市立舟入市民病院
消化器外科(※)	第二外科	消化器外科(上部消化管, 下部消化管, 肝胆膵)	広島大学病院
移植外科		移植外科(肝腎臓)	広島大学病院
脳神経外科		一般外科	中国労災病院, JA尾道総合病院
		呼吸器・乳腺外科	中国労災病院, JA尾道総合病院
		外傷外科	中国労災病院
		消化器・乳腺・移植外科	県立広島病院
消化器(消化管・内臓)外科	中国労災病院, JA尾道総合病院		
整形外科	整形外科	広島大学病院, 県立広島病院, 中国労災病院, 市立三次中央病院, 広島県立障害者リハビリテーションセンター, 庄原赤十字病院	
形成外科	形成外科	広島大学病院	
呼吸器外科	原医研外科	呼吸器外科	広島大学病院
消化器外科(※)		消化器外科(上部消化管)	広島大学病院
乳腺外科		乳腺外科	広島大学病院
救急集中治療科	高度救命救急センター	救急集中治療科	広島大学病院(広島赤十字・原爆病院, マツダ病院), 中国労災病院, 呉医療センター・中国がんセンター,
麻酔科	麻酔科	麻酔科	広島大学病院
小児科	小児科	小児科	広島大学病院, 広島市立舟入市民病院
産科婦人科	産科婦人科	産科婦人科	広島大学病院, JA尾道総合病院
精神科	精神科	精神科	広島大学病院, 賀茂精神医療センター, 三原病院, ふたば病院, 広島第一病院
皮膚科	皮膚科	皮膚科	広島大学病院(県立広島病院)
泌尿器科	泌尿器科	泌尿器科	広島大学病院
眼科	眼科	眼科	広島大学病院
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	広島大学病院
放射線診断科	放射線科	放射線診断科	広島大学病院
放射線治療科		放射線治療科	広島大学病院
病理診断科		病理診断科	広島大学病院
リハビリテーション科		リハビリテーション科	広島大学病院
内視鏡診療科	第一内科	内視鏡診療科	広島大学病院
透析内科	第二内科	透析内科	広島大学病院, 原田病院
がん化学療法科		がん化学療法科	広島大学病院
感染症科		感染症科	広島大学病院
		地域医療	公立みつぎ総合病院, 済生会呉病院, 府中市市民病院, 庄原赤十字病院, 公立世羅中央病院, 安芸太田病院, 庄原市立西城市民病院, 因島医師会病院, 市立三次中央病院, 呉市医師会病院, JA吉田総合病院

※ 消化器外科の診療は本院における旧第一外科, 旧第二外科, 旧原医研外科のスタッフが実施。

() 広島大学病院各科での研修中に4週以内で研修可能な病院。

広島大学病院及び協力型臨床研修病院等概要

<基幹型相当大学病院>

病院名	所在地	病床数	研修手当(月額)	その他手当等	宿日直回数(月)	宿舎	駐車場	アクセス	備考
広島大学病院	広島市南区	742	基本給:233,000円	研修奨励手当 1年次:110,000円 2年次:140,000円 宿日直手当21,000円/回	2~3回	有	無	広島駅南口 10番 広電バス・広島バス・広交バス 「大学病院前」下車	車通勤不可

<協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設>

*各施設に出入した際の研修手当は、当院に準ずる

病院名	所在地	病床数	地域医療	選択科						宿日直回数	宿舎	駐車場	アクセス	備考
				外科	内科	救急科	産婦人科	小児科	精神科					
県立広島病院	広島市南区	712		消化器・乳腺・移植 整形、小児外科						無	無	無	市内電車:下車3分 広電バス:12号 まちのわろーぷ:301・302 「県病院前」で下車	原則:公共交通機関利用
土谷総合病院	広島市中区	384		心臓血管						宿直5回	無	無	広電バス24号線:「平和記念公園前」 広電:紙屋町経由宇品行「中電前」下車	公共交通機関利用
中電病院	広島市中区	248			消化器					-	無	無	広島電鉄 「中電前」下車徒歩3分	
広島記念病院	広島市中区	200		消化器						宿直3回	有	無	徒歩:広島バスセンター10分 広電:「本川町」1分 「十日市」5分 「土橋」6分	公共交通機関利用
吉島病院	広島市中区	199			呼吸器					宿直2回	無	有(無料)	広島バス24号線:吉島病院行き約30分(終点下車) 又は、吉島営業所行「吉島病院入り口」下車徒歩 5分	車通勤可 広島駅からのバス直通あり
舟入市民病院	広島市中区	156						○		日直3~4回	無	-	広電:江波行「舟入本町」電停下車	原則:公共交通機関利用
梶川病院	広島市中区	143			脳神経					宿直3~4回	無	無	広島電鉄:日赤病院前下車 徒歩 約7分 広電バス:7号線国泰寺町2丁目下車 徒歩 約5分	車通勤不可
広島第一病院	広島市東区	200							選	当直1回/週 + 日直1回/月	無	有	広電バス27番:「第一病院前」下車1分 広島電鉄12番:「戸坂南2丁目」徒歩5分	
広島市立リハビリテーション病院	広島市安佐南区	100			脳神経					無	無	有(有料)	広島バスセンター4番 「こころ西風梅苑」「こころ産業団地」行 リハビリセンター前下車	
原田病院	広島市佐伯区	120			腎臓 透析					宿直3~4回	無	有	JR・広電:「五日市」駅南口徒歩8分	
済生会広島病院	安芸郡坂町	312			消化器					宿直4回	無	有(無料)	JR呉線:「矢野駅」又は「坂駅」下車(徒歩約20分)	
呉医療センター・中国がんセンター	呉市	700				○				無	有	-	JR呉線呉駅下車、広電バス 宮原線「国立病院 前」下車(約10分)	原則:公共交通機関利用
中国労災病院	呉市	410		一般・消化器(消化管・内 視鏡)・ 肝胆膵・乳腺・呼吸器・外 傷、整形		○				4回まで (状況によ る)	有	有(無料)	JR呉線・新広駅下車すぐ	
呉市医師会病院	呉市朝日町	198	必							日直4回	無	有(無料)	JR線呉駅下車、広電バス広仁方線又は郷原黒瀬 線「本通6丁目」下車(徒歩3分)	
ふたば病院	呉市	186							必・選	宿直5回	無	有(無料)	JR呉線「広駅」徒歩20分(約1.5km)	
済生会呉病院	呉市	150	必・選							宿直3回	無	有(無料)	広島バスセンターより、クレーライン 「呉駅前」下車徒歩7分	
JA尾道総合病院	尾道市	393		呼吸器・乳腺 一般・消化器(消化管・内 視鏡)		○				-	有	有(無料)	JR山陽本線 尾道駅前「JA尾道総合病院前」下 車 (おのみちバス:尾道大学線・新駅線・JA尾道総 合病院線)	
公立みつき総合病院	尾道市	240	必・選							宿直4回	有	有	JR尾道駅下車後、中国バス みつき高校行、甲 山行(約40分)クロスロードみつき下車 約8分	
因島医師会病院	尾道市因島中庄町	197	必							無	無	有(無料)	尾道駅より、因島より	通勤費について:実費相当支給
庄原赤十字病院	庄原市	300	必・選							宿直4回	有	有(無料)	JR芸備線:備後庄原駅・JR三日市駅 バス:備北交通・ひまわりバス	
西城市民病院	庄原市西城町	54	必							宿直4回	無	有	JR芸備線「備後西城駅」 下車徒歩10分	・単身アパート形式の寮あり ・車通勤可
公立世羅中央病院	世羅郡世羅町	155	必							宿直5回	有	有	広島バスセンター:高速ビースライナー甲奴行「世 羅中央病院南」下車(85分)	バスの便数少なめ
広島県立 障害者リハビリテーションセン ター	東広島市	275		整形	脳神経					宿直4回	有	有(無料)	JR西条駅から、黒瀬町市飯田・呉市 行乗車 「県立西条農業高等学校前」下車	無料送迎バス有 「広島県立障害者リハビリテーション センター」行 JR西条駅6番バス停
賀茂精神医療センター	東広島市黒瀬町	412							必・選	無 (希望があ れば宿直 可)	有	有(無料)	JR山陽本線西城駅よりJRバス(呉・広・乃美尾行) 25分 JR呉線呉駅・広駅よりJRバス (西条・賀茂精神医療センター入口行)	
脳神経センター大田記念病院	福山市沖野上町	213			脳神経					宿日直3~4回	無	有(無料)	JR福山駅前4番「川口経由卸町」「川口経由車庫 前行」に乗り、「大田記念病院前」下車	
三原病院	三原市	392							必・選	無	有	有(無料)	駅西口バスターミナルより7番如水館高校・深町方 面行約13分「大谷橋」下車	車通勤可
市立三次中央病院	三次市	350		整形						宿直4~5回	有	有(無料)	備北交通・中国バス JR「三次駅」から約10分	宿舎からは徒歩通勤・(駐車場あり) 医師住宅で駐車料金なし
府中北市民病院	府中市	60	必							なし	有	有	広島バスセンターから ビースライナー「上下駅」下車 (1時間50分) JR上下駅から徒歩10分	車通勤可 徒歩約13分 研修期間:8週間 うち、哲西診療所 の研修有
安芸太田病院	山県郡安芸太田町	149	必							宿直4回	有	有(無料)	広島バスセンターより 三段峡線・益田線 (要乗り換え) 浜田線	
JA吉田総合病院	安芸高田市吉田町	311	必							宿直・日直 併せて2~3 回	有	有(無料)	広島電鉄、備北交通「吉田総合病院前」下車 JR芸備線「向原駅」下車タクシー約10分 「高田インター」車で15分	車通勤可 宿舎を利用する場合は、 徒歩通勤(宿舎駐車場利用 料金 無) 川根診療所の研修有

※勤務実績及び各施設の事情により、記載内容から変更が生じる場合があります。